



ダイترون通信

第70期 中間報告書 [2021年1月1日~2021年6月30日]

Creator for the *NEXT*

Daitron

ダイترون株式会社

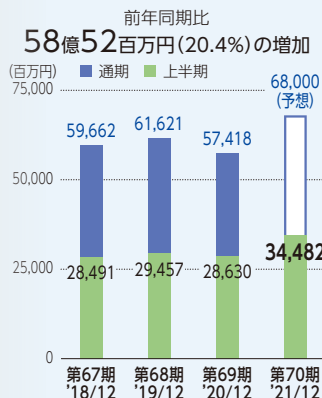
証券コード 7609

株主の
皆様へ

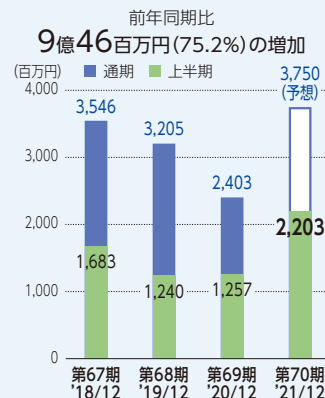
新たな経営体制

連結財務ハイライト

売上高



営業利益



代表取締役社長
土屋 伸介

新経営体制と新中期経営計画

当期は、経営において2つの大きな変化がありました。一つは、代表取締役の異動です。これは、当社グループの成長に向けて、経営体制の若返りと更なる経営基盤の強化を図ることを目的としたものです。私、土屋伸介が新たに代表取締役社長の任を賜り、経営の舵取りに当たってまいります。また、前代表取締役社長の前続行は、代表取締役会長として業務執行を監督する立場で当社グループのガバナンス体制の充実に一層注力してまいります。

二つめは、新中期経営計画の始動です。当社グループでは、「第10次中期経営計画(2021年～2023年)」を策定し、当期より、同計画の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販、海外事業の拡大、新

たな収益基盤となる新規ビジネスの創出などに取組んでおります。

新たな経営体制のもとで新中期経営計画の取組みを積極的に推し進めることで、引き続き株主の皆様を期待を超える経営を目指してまいります。

当上半期の業績

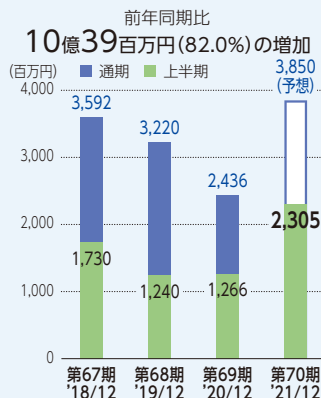
世界経済は、未だコロナ禍の影響を強く受けている状況にあります。ワクチン接種の進展を背景に、米国や中国では経済活動の活発化が進みましたが、各国の新型コロナウイルス感染の状況や経済対策の違いにより、経済の回復はまだら模様の状況となっています。

そうした中、当社グループが属するエレクトロニクス業界では、

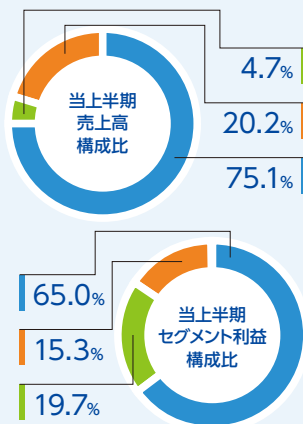
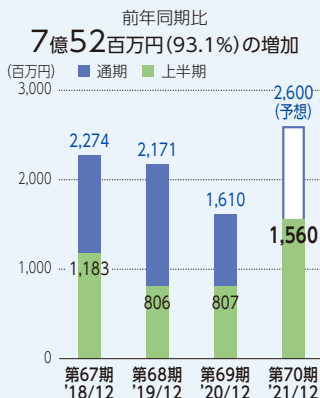
のもと、当期より新中期経営計画

セグメント別の営業概況(連結)

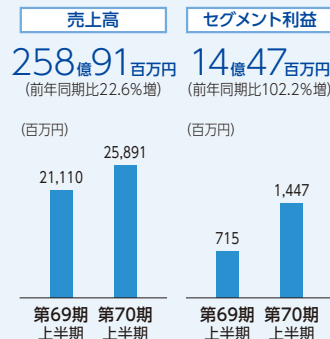
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



国内販売事業



※セグメント利益構成比は、3つのセグメント利益合計(2,228百万円)を分母として算出

※上記売上高は、外部顧客への売上高を表示しております(43億64百万円(前年同期比1.7%減)となります。

5GやAI、IoT分野に関連する設備投資や、半導体の需要などが拡大し、生産活動が好調に推移しました。こうした状況を背景に、一部の事業を除き、国内外ともに回復基調となりました。

その結果、当上半期の連結業績は、当初予想を大幅に上回り、売上高が前年同期比20.4%増、営業利益が同75.2%増、経常利益が同82.0%増、親会社株主に帰属する四半期純利益が同93.1%増と、増収増益基調となりました。

セグメント別の概況

セグメント別に見ると、当上半期は、国内販売事業と海外事業が売上・利益ともに大幅伸長となりました。

国内販売事業では、5G等の通信デバイス関連、データセン

ター向け、通信機器生産設備向け、半導体製造投資向けなど、ICT関連分野における需要拡大が牽引役となりました。また、海外事業でも、国内と同様にICT関連分野の需要拡大を背景に、特に中国市場における販売増加が顕著となりました。

一方、国内製造事業は、特殊コネクタの需要減少が響き、売上高・セグメント利益ともに前年同期の実績を下回りましたが、通信デバイス向け製造装置の販売が増加するなど、装置事業部門は堅調に推移しております。

通期業績見通しと配当計画

エレクトロニクス業界を取り巻く事業環境は、引き続き好調に推移することが見込まれます。こうした状況に加え、当上半期の業

を積極的に押し進めております。

新中期経営計画の概要

第10次中期経営計画 (2021年~2023年)

スローガン

“技術立社”として、
グローバル市場で躍進する

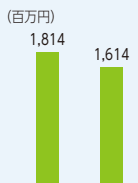
戦略基本方針

- 1 事業構造の変革を推進する!
- 2 製販融合の統合効果の最大化を推進する!
- 3 注力領域・市場を明確化し、成長を加速する!
- 4 持続的成長に向け、チカラを高める!

国内製造事業

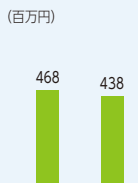
売上高

16億14百万円
(前年同期比11.0%減)



セグメント利益

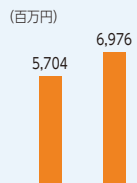
4億38百万円
(前年同期比6.4%減)



海外事業

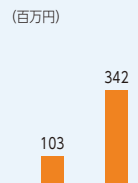
売上高

69億76百万円
(前年同期比22.3%増)



セグメント利益

3億42百万円
(前年同期比232.3%増)



なお、国内製造事業はセグメント間の内部売上上の比率が大きく、セグメント間の内部売上を含めた総売上高

績が当初予想を大幅に上回ったことを踏まえて、通期の連結業績予想につきまして、2021年8月2日に上方修正の公表を行いました。当初予想に比して、売上高は7.9%、営業利益は38.9%の上方修正となっております。前期比では当初計画段階から増収増益を計画しておりましたので、増収増益幅が一層拡大する見込みとなっております。

また、株主の皆様への利益還元につきましても、当期の業績見直し等を総合的に勘案した結果、1株当たり中間配当を、当初予想の25円から10円増配し35円に、期末配当予想を30円から5円増配し35円といたしました。(2021年8月2日公表)これにより、年間配当は70円を予想しております。

中長期展望

「第10次中期経営計画」は、コロナ禍という未曾有の危機的状況下でのスタートとなりましたが、ICT関連技術の高度化がもたらすDX(デジタルトランスフォーメーション)の急速な進展を背景に、エレクトロニクス業界には、ビジネスチャンスが想定よりも早いタイミングで訪れようとしています。これを「成長加速のチャンス」と認識し、注力すべき事業領域・市場を見極め、積極的かつ戦略的な攻勢をかけてまいります。

株主の皆様には、当社グループの今後の経営にご期待いただき、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

企業の持続的成長に対する従業員の貢献意欲の向上を目指して…

当社の従業員に対する譲渡制限付株式の付与を実施

当社グループの企業価値の持続的な向上に対する従業員の貢献意欲を高めると共に、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的として、所定の勤続年数(3年以上)を経た当社の従業員に対して譲渡制限付株式の付与(1単元100株)を行っています。2017年に、当社が国内で初めて本制度を導入し、2021年で5年目を迎えます。

なお、譲渡制限(期間:3年)の設定は、中長期的かつ継続的な勤務の奨励を目的としています。

譲渡制限付株式の割当先の概要

2017年	従業員 485名	当社普通株式 48,500株
2018年	従業員 75名	当社普通株式 7,500株
2019年	従業員 30名	当社普通株式 3,000株
2020年	従業員 24名	当社普通株式 2,400株
2021年	従業員 59名	当社普通株式 5,900株

株主・投資家との持続的な対話を目指して…

コロナ禍の中、オンラインの活用により、IR情報の発信を継続

コロナ禍により従来のようにリアルなイベントの実施が難しい状況が続いていますが、当社は、オンラインを活用したIR情報発信に積極的に取り組んでいます。2021年度上半期においては、個人投資家向け会社説明会1回、決算説明会1回の、計2回の説明会をすべてオンラインにて開催しました。

※最新情報を当社WEBサイトのIR情報ページ(下記のQRコード、URL)よりご覧いただけますので、ぜひご活用ください。



当社WEBサイト

トップページ > IR情報 > IRライブラリー

<https://www.daitron.co.jp/ir/library/>



2021年上半期オンライン開催実績

2021年2月16日開催 2020年12月期決算説明会

2021年6月5日開催 個人投資家向け会社説明会

株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	40,000,000 株
発行済株式の総数	11,155,979 株
株主数	3,721 名

大株主 (2021年6月30日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人ダイトロン福祉財団	1,000	9.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	954	8.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	550	4.96
大森 有紀子	400	3.60
株式会社みずほ銀行	399	3.60
ダイトロン従業員持株会	363	3.27
株式会社三菱UFJ銀行	363	3.27
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	223	2.01
ダイトロン取引先持株会	203	1.83
日本生命保険相互会社	181	1.63

※持株比率は自己株式(58,520株)を控除して計算しております。

会社概要 (2021年6月30日現在)

商号	ダイトロン株式会社 Daitron Co., Ltd.
設立	1952年6月24日
本社	大阪市淀川区宮原四丁目6番11号 TEL.(06) 6399-5041 (代表)
資本金	22億70万8,560円
事業年度末日	年1回(12月)
従業員	855名(連結)(2020年12月31日現在)

役員 (2021年6月30日現在)

代表取締役会長	前 續行	取締役	今矢 明彦
代表取締役社長	土屋 伸介	常勤監査役	氏原 稔
取締役	毛利 肇	監査役	八木 春作
取締役	木村 安壽	監査役	北嶋 紀子
取締役	和田 徹		

(注) 1. 取締役 木村 安壽氏、和田 徹氏及び今矢 明彦は、会社法に定める社外取締役であります。
2. 監査役 八木 春作氏及び北嶋 紀子氏は、会社法に定める社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年 6月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
(ウェブサイトURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



トップページ



IRページ

IR情報を当社のウェブサイトに掲載いたしておりますので、こちらからもご覧ください。

<https://www.daitron.co.jp/>

ダイトロン株式会社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原四丁目6番11号
TEL.(06) 6399-5041 FAX.(06) 6399-6041